

# EF7542F - 36E ユーザーズガイド

第一版 2005 年 4 月 発行

## 1. 概要

EF7542F - 36E は、EFP - 本体に装着して使用する EFP - 本体専用パラレル書込みユニットです。

EF7542F - 36E を使用することにより、ルネサステクノロジ製 7542 グループのフラッシュメモリ内蔵MCUへの書込み、読出しができます。

またEF7542F - 36Eには36ピン0.8mmピッチSSOP(36P2R-A)用ICソケットを実装しています。

図1.1にEF7542F - 36Eの外形図を示します。

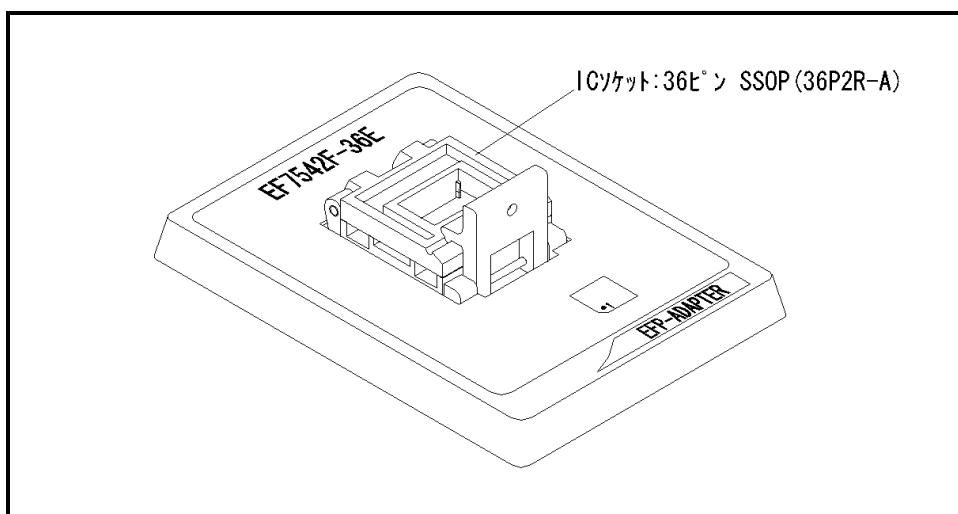


図1.1 EF7542F - 36E 外形図

## 2. MCUの挿入方向

MCUを挿入するときは、EF7542F - 36EのICソケットの1番ピンとMCUの1番ピンを合わせて挿入してください。誤挿入はMCUに致命的な破損を引き起こしますので、十分ご注意ください。

図2.1にMCUの挿入方向を示します。

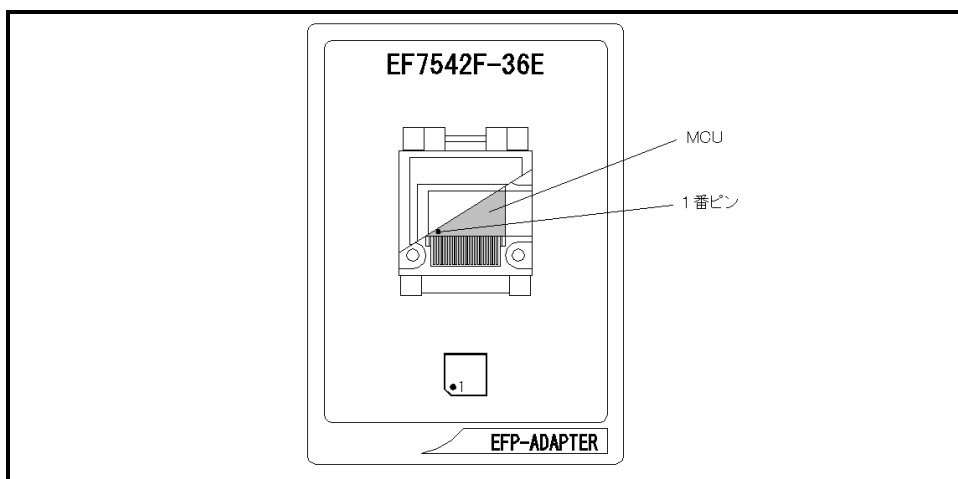


図2.1 MCUの挿入方向

### 3．対応MCU一覧

表3．1にEF7542F-36Eの対応MCU一覧表を示します。

表3．1 EF7542F-36E対応MCU一覧表

MCU タイプ	メモリタイプ	対応 MCU 名称	プログラムメモリアドレス
M37542F8(BOOT)	フラッシュメモリ	M37542F8FP	E000h ~ FFFFh
M37542F8(DATA)			7000h ~ 7FFFh
M37542F8(NORMAL)			8000h ~ FFFFh
[ 備 考 ]			
EF7542F-36E を使用する場合、下記の環境にてご使用ください。			
<EFP-I 本体>			
Monitor	Version	: Ver.3.00.66 以上	
<EFP-1M 本体>			
Monitor	Version	: Ver.3.0A.66 以上	
<コントロールソフトウェア>			
WinEfpRE	Version	: Ver.1.20.42 以上	

### 4．MCUユニットの清掃

MCUユニット上のICソケットの接触不良を防止するために使用回数に応じて、定期的にICソケット内の接触ピンをブラシ等で清掃ください。

### 5．Erase（イレーズ）

イレーズコマンド内のイレーズタイプパラメータでブロック消去および、全ブロックの一括消去が行えます。イレーズコマンドのパラメータ入力ダイアログを図5．1に示します。

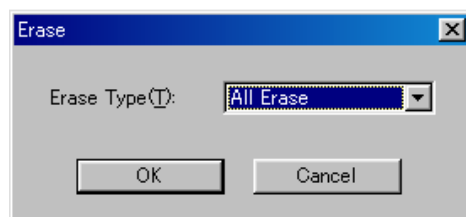


図5．1 イレーズコマンドパラメータ入力ダイアログ

#### 1) Erase Type（イレーズタイプ）

イレーズタイプパラメータ表示領域右側のドロップダウンリスト（下矢印をマウスでクリックすると表示）内にはAll Eraseおよび各ブロックのアドレス領域（xxxxxxh～xxxxxxh）が表示されますので消去形式を選択してください。

#### 2) OKボタン

イレーズコマンドを実行します。

#### 3) Cancelボタン

コマンドを中止します。